



Google Workspace

現場業務の 変革

Google Workspace と Gemini for
Google Workspace を使用して
リアルタイムの問題を現場で解決



目次

概要	3
現場スタッフの新しい働き方	4
現場スタッフのエクスペリエンスを改善してビジネスを拡大	6
Gemini を利用して現在の課題に取り組み将来の機会に備える	7
スマート統合でワークフローを簡素化	9
コミュニケーションとコラボレーションを改善	14
スケジュール管理とタスク管理を最適化	18
オンボーディング、トレーニング、スキルアップを強化	21
ユーザーのデータを保護するための Google Workspace のアプローチ	25
ご利用にあたって	28



概要

使いやすいテクノロジーが今日の現場スタッフの優先事項なのは当然のことです。解決すべき緊急の課題があっても、デジタルの専門知識が限られているため、複雑なタスクを簡素化できる効率的なツールが必要なのです。

組織のリーダーは現場業務の進め方を変革する最新テクノロジーの可能性に着目していますが、効率的かつ安全なエンドツーエンドの統合ソリューションが必要です。

Google Workspace では、現場のチームがリアルタイムでコミュニケーションし、情報を検索、共有して、スケジュールとタスクを簡単に管理し、トレーニングの促進やワークフローの最適化を実現できるツールが提供されます。さらに Gemini for Google Workspace が加わったことで、組織の現場スタッフが生成 AI を使って、これまでは不可能だった新しい強力な方法で情報を文書化、整理、共有できるようになりました。

チーム全体で1つの安全かつ信頼できるプラットフォームを使うことで、生産性を向上させて定着率を高め、競争上の優位性を築くことができます。このハンドブックでは、現場スタッフが実力を最大限発揮して、より良いビジネス成果を上げるのに、Workspace がどのように役立つのかをご説明します。



現場スタッフの新しい働き方

現場スタッフがいる組織にとって、まあまあ良いテクノロジーと優れたテクノロジーの間には重要な違いがあります。まあまあ良いテクノロジーでも業務は遂行できますが、優れたテクノロジーは変革をもたらしてくれます。使いやすく効率的で、プロセスが自然と発展する、改善を目的としたテクノロジーです。

現場スタッフは常にリアルタイムの課題に順応し、これを解決しています。不便なシステムに費やす時間などありません。時間を節約して困難なタスクを容易にしてくれるスマート ソリューションを求めています。コラボレーションとコミュニケーションは欠かせません。多くの場合、現場スタッフは成果を上げるために必要なツールがないと、他の働き口を探すようになります。その結果、マネージャーは新しい従業員を見つけてトレーニングするために、多くの時間とリソースを費やすことを余儀なくされます。

現場スタッフのビジネス リーダーや IT リーダーは、現在差し迫っている課題の解決だけでなく、未来に直面するであろう問題への対抗策も講じようとしています。限られた予算、進化し続ける業界、予測不能なサプライ チェーン、全リーダーの最優先事項であるサイバーセキュリティを踏まえると、現場スタッフ向けの新しいテクノロジーは効率的かつ手頃で、信頼性が高く、組織が確実に利用できるものである必要があります。

このような多くの課題を前にして、まあまあ良いテクノロジーで満足していると、競争上の優位性を失うかもしれません。一方で、優れたテクノロジーを採用した組織は現場スタッフの可能性を引き出すことができ、効率性、定着率、カスタマー エクスペリエンスが向上して、最終的に収益も改善します。



現場スタッフとは

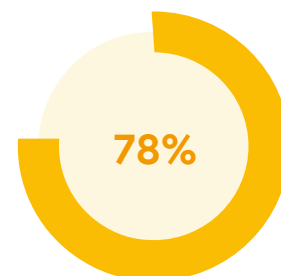
- デスクワークがほとんどない
- 物理的に現場に行って業務に従事する必要がある
- 個人用の作業スペースを持たない場合が多い
- 医療、接客業、製造業、小売業などのさまざまな業界でタスクやサービス中心の役割を果たす
- 世界の労働人口の 80% を占める¹



Google Workspace は、現場スタッフが日常業務を簡単かつ直感的に遂行できるようにするクラウドネイティブな統一プラットフォームです。Workspace には、現場スタッフがすでに愛用している Gmail、Google ドライブ、ドキュメント、Chat などのアプリが含まれています。チャット、メール、ビデオ会議、スプレッドシート、プレゼンテーションなどのアプリの統合エコシステムを備えた Workspace なら、組織の現場業務の進め方を変革できます。コミュニケーションとコラボレーションのアップグレード、スケジュール管理とタスク管理の最適化、オンボーディングとトレーニングの強化、スマート統合によるワークフローの簡素化によって、ビジネス リーダーは現場スタッフが目標を達成できる安全な職場環境を作ることができます。

Google のグローバル インフラストラクチャ上で実行される Workspace は、大規模な組織にとっても信頼性とスケーラビリティに優れたものです。さらに、プライバシーとデータ保護のコントロールが組み込まれており、ビジネスデータと顧客データの保護に役立ちます。あらゆるモバイル デバイスで動作するので、Gemini for Workspace を導入すれば、現場のリーダーに生成 AI ツールを提供して、販売現場から生産ラインまで、どの場面でもチームの時間をさらに節約できるようになります。

現場スタッフは多くの課題に直面しています。彼らが利用するテクノロジーがその一つになってはいけません。最後までお読みいただき、Workspace が従業員とビジネスの両方にもたらすメリットをご確認ください。



テクノロジーは新しい仕事を評価するうえで重要な要素であると回答した現場スタッフの割合²。

「同僚とつながって支援することは当社のコアバリューであり、Google Workspace がその重要な役割を果たしています。AppSheet で紙ベースの課題を解決するにせよ、メールを何度もやり取りする手間を省くにせよ、現場スタッフとつながって支援するにせよ、Google Workspace がコラボレーション戦略の基本要素です。」

- Max Mackie 氏、BMI Group 社デジタル イノベーション デベロッパー

BMI Group は勾配屋根と平屋根を合わせた市場でヨーロッパ最大のメーカーであり、アジアとアフリカの一部でも存在感を高めています。



現場スタッフのエクスペリエンスを改善してビジネスを拡大

Workspace によって、現場スタッフの目標達成を支援するテクノロジーに投資すれば、組織は対応力を得て成長できます。習得も使用も簡単なので、リーダーは組織全体の従業員に提供できます。既存のアプリケーションと簡単に統合でき、仕事がより円滑に進みます。

エンタープライズ グレードのセキュリティとプライバシー管理によってすべての重要なデータが保護されるので、安心してビジネスを拡大できます。組織が現在の課題を解決して未来の機会を切り開き、競争上の優位性を得られるように設計された、スケーラブルなエンドツーエンドのソリューションです。



ご存じですか？

Workspace は既存のデバイス、アプリ、サービスと併用できます。Google のオープン プラットフォームには、お客様独自のニーズに合わせたカスタム ソリューションの統合と構築に必要な API が用意されています。

Google Workspace に含まれているアプリ:



Gmail

クラウドベースの安全なエンタープライズ メール



Google Chat

1 対 1 およびグループのダイレクト メッセージのためのプラットフォーム



Google Meet

エンタープライズ グレードの安全なビデオ会議



Google ドライブ

共有ファイルの安全な保管と使用



Google カレンダー

あらゆる予定の一元的なスケジュール管理



Google ドキュメント、スプレッドシート、スライド

共同編集できるドキュメント、スプレッドシート、プレゼンテーション



Google Vids

AI 搭載の動画制作アプリ



Google フォーム

カスタム フォーム、アンケート



Google サイト

チーム、プロジェクト、イベント用の高品質なウェブサイト



AppSheet

独自のモバイルアプリやウェブアプリをビルドできるノーコード プラットフォーム



Google Classroom

教育と学習を一元管理できるツール

Gemini for Workspace を利用 して現在の課題に取り組み将来の 機会に備える

Google Workspace は、リアルタイムのコミュニケーションとコラボレーションを支援するために構築されました。リアルタイムで Gemini も活用できるようになり、生成 AI を業務に取り入れやすくなっています。

生成 AI は、2 つの重要な形で現場スタッフに価値をもたらします。

- **従業員を価値の高い作業に集中させる:**
ワークフローを自動化し、時間のかかる反復作業を支援することで、現場スタッフの生産性を高めます。
- **ビジネス パフォーマンスを向上させる:**
現場スタッフの生産性が上がると、品質管理、カスタマー サービス、全体的なパフォーマンスが向上します。



生成 AI と AI の 違いとは

AI (人工知能) は、機械が人間の認知機能を模倣できるようにするためのさまざまな技術を指す広義の用語です。

生成 AI は、テキストや画像などのコンテンツを作成、変更できる種類の、高度な AI です。

2.6
兆ドル

4.4
兆ドル

最近の推計では、生成 AI が年間 2.6～4.4 兆ドルの経済効果を世界にもたらす可能性があります³。

Gemini は Workspace とシームレスに統合され、現場のリーダーやスタッフが生成 AI を活用することを可能にします。モバイル デバイスでも使えるので、チームはどこでも効率を下げることなく作業できます。Gmail、ドキュメント、スプレッドシート、スライド、ドライブの Gemini サイドパネルで、Gemini とチャットしてコンテンツを要約、分析、生成できます。使用中のアプリを離れることなく、メールやドキュメントなどの分析情報を活用することが可能です。

生成 AI はここ数年で飛躍的發展を遂げましたが、Google は長年にわたって AI 業界をリードしてきました。メール作成時の AI による予測入力、Gmail でスパム、フィッシング、マルウェアの 99.9% 以上を自動的にブロックする脅威防御など、Workspace は長きにわたり AI テクノロジーの最前線に立ち続けています。

多くの現場スタッフが生成 AI を複雑なものだと考えており、使い方のトレーニングを受けたと答えたスタッフは 14% だけです⁴。しかし、Gemini for Workspace はシンプルかつ直感的で、新しい技術スキルを身に付ける必要はありません。アクセス権を持つ従業員は基本的な会話形式を使って、タスクの効率化や作業の補助を Gemini に指示できます。また、マネージャーと従業員のどちらも、Google Cloud を介して Gemini for Google Workspace の[無料トレーニング](#)を受けたり、生成 AI をよりシンプルかつ効果的に利用するヒントを[プロンプト ガイド](#)で確認したりすることができます。

現場のチームが Gemini を使って日常業務を容易にする方法をいくつかご紹介します。



ドキュメント: シフト表から顧客へのメールまで、多種多様な文書を効率よく作成できる



スプレッドシート: 手動のデータ入力作業を削減し、カスタム テンプレートを作成できる



Gmail: 長いメールスレッドを要約してすばやく把握できる



Google Vids: 魅力的なトレーニング動画やオンボーディング動画を作成できる



Meet: 自動的にメモを取って参加者に要約を送信できる



AppSheet: コードを 1 行も書かずにアプリをビルド、管理して、現場業務のプロセスとワークフローを簡略化できる



Google AI に関する原則

1. 社会にとって有益である
2. 不公平なバイアスの発生、助長を防ぐ
3. 安全性確保を念頭において開発、テストする
4. 人々への説明責任を負う
5. プライバシー デザイン原則を適用する
6. 科学的卓越性を探求する
7. これらの基本理念に沿った利用のために技術提供する

詳しくは [Google AI に関する原則](#)をご覧ください。

スマート統合でワークフローを簡素化

現場スタッフにとって時間は貴重です。製造ライン、店舗、病院などの現場で、変化する状況に対応して常に機転を利かせ、柔軟である必要があります。彼らの課題の多くは、シフトの人手が足りない、より困難なものになります。残念ながら、未だにアナログの古いプロセスによって効率性が損なわれています。同様に、紙ベースのワークフローでは人為的ミスが生じやすく、透明性も阻害されるうえ、置き忘れや紛失によってセキュリティ リスクが生じる可能性があります。さらに手動の反復作業は、現場のチームが本来ならより有意義な業務に費やせるはずの貴重な時間を浪費させます。

ワークフローをよりシームレスにするために、現場スタッフにはシステム間で緊密に統合されるテクノロジーが必要です。サイロ化されたデータや不整合なデータを含む複数のプログラムを切り替えて使う場合、作業がより大変になることはあっても、簡単になることはありません。大量のアプリや紙の資料を散乱させずに、必要な情報に直接アクセスできる必要があります。多くの場合、情報にはさまざまな場所からアクセス可能であることが求められます。たとえば、製造業者の 68% は、モバイルテクノロジーによる現場スタッフのエクスペリエンスのサポートが十分ではないと回答しています⁵。

ビジネス リーダーの圧倒的多数 (87%) は、現場スタッフに現場で判断させれば、組織が優れた成果をあげられると考えています⁶。Workspace は既存のツールに対応しているので、ワークフローをデジタル化し、リアルタイムで問題を解決するために必要な情報を入手することが可能です。スタッフが複数の互いに無関係なシステムを使わざるを得ず、手作業で行う事務処理に時間を費やす必要はありません。

「AppSheet を使えば短期間での置き換えと定着が可能です。
ずっと手作業で行っていたプロセスを自動化できます。」

- Sean Patterson 氏、Uber 社シニア アプリ
ケーション デベロッパー

Uber

Workspace は、本質的に一貫したエコシステムを IT マネージャーに提供します。このエコシステムは、現場スタッフを支援するために必要となる重要なシステムをつなぎ、効率性、セキュリティ、カスタマー エクスペリエンスをすべて同時に改善します。さらに、Google Workspace Marketplace を使えば、Chat、ドキュメント、Gmail、Meet などの Workspace アプリを既存のシステム (Asana、Jira、Workday、Zendesk、Salesforce など) と簡単に統合できます。これにより、チームは複数のシステムにまたがるプロジェクトを管理し、カスタム インサイトにアクセスできます。

スマート統合による効率性の改善と簡素化されたワークフローにより、ビジネス リーダーは急速に進化する業界で競争上の優位性を築き、利用する機会を得られます。たとえば、Workspace を使用する多くの IT リーダーは、重複したシステムの廃止によってコストを削減できます。委託したケーススタディによると、対象の組織がこの方法で削減した額は 480 万ドルでした⁷。

Workspace は、Chromebook、Chrome ブラウザ、Pixel を含む大規模な Google エコシステムともつながっています。クラウドネイティブのアーキテクチャでモバイル対応を実現しているので、チームはどこで業務に従事していても必要な情報を見つけられます。



ご存じですか？

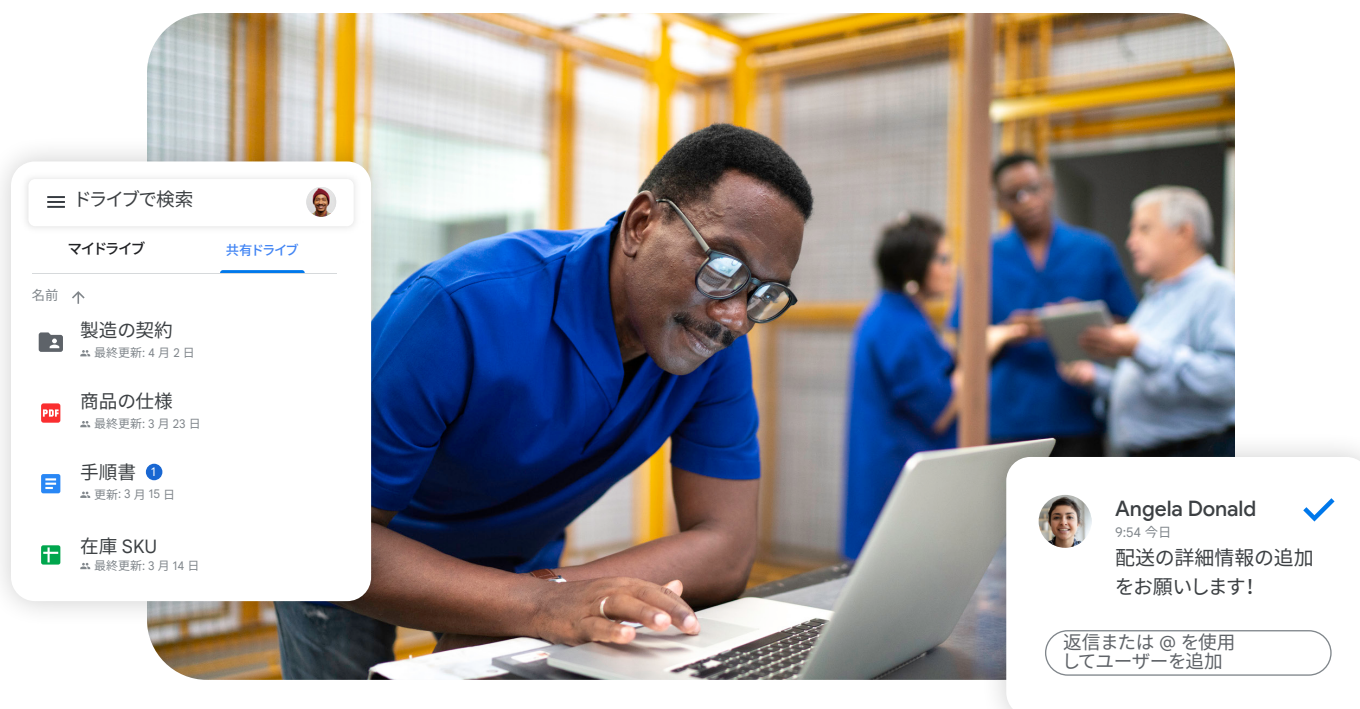
Workspace を使用することで、組織は従業員が「面倒な作業」に費やす時間を **4 分の 1 近く** 短縮できます⁸。

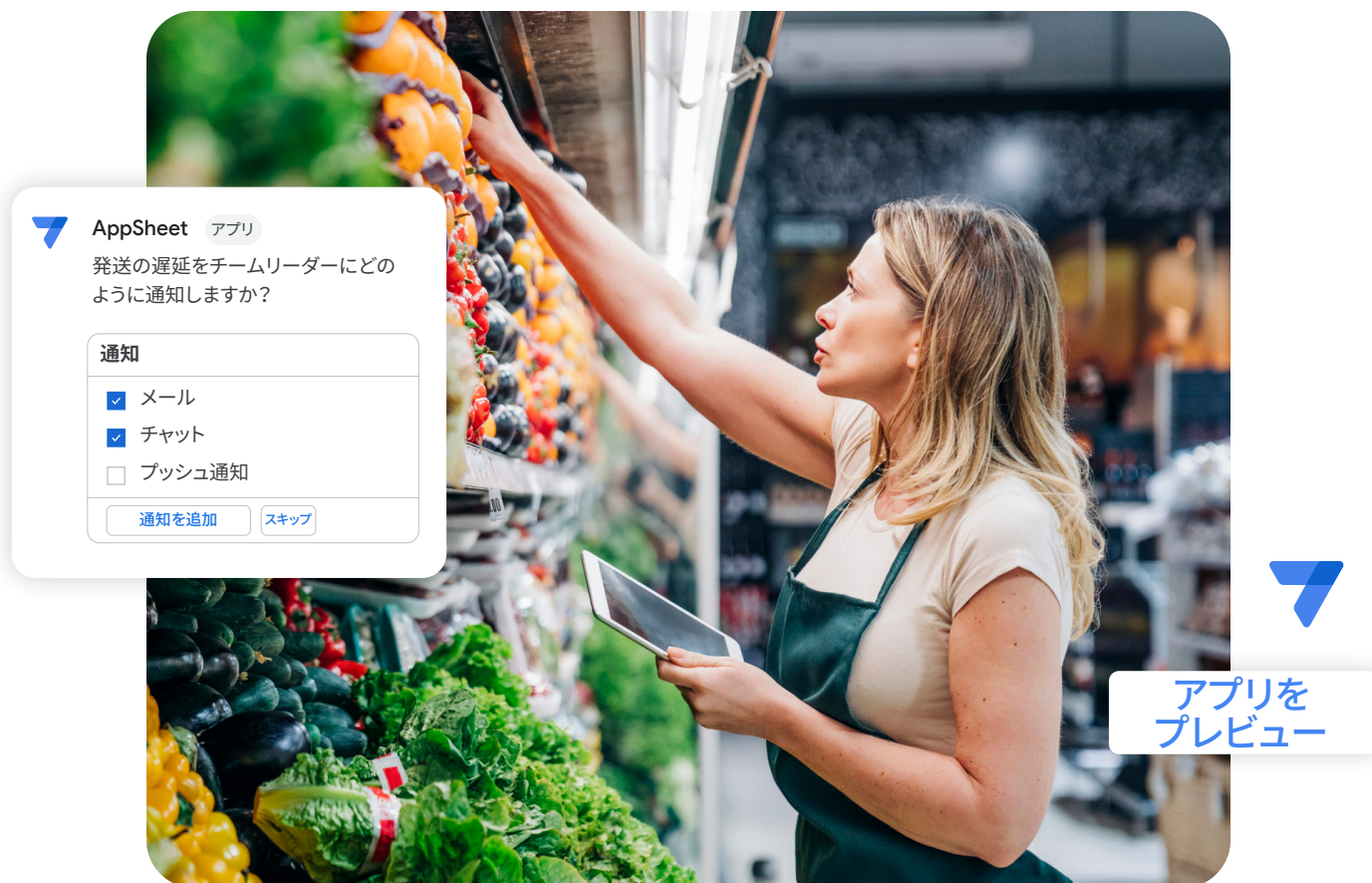


Google Workspace のメリット:

ドキュメント ベースのワークフローをデジタル化して合理化できる

- ❏ 現場のマネージャーとチームは**フォーム**を使って、品質管理、設備検査、顧客メモに関するアンケートやチェックリストを作成し、いつでも簡単にアーカイブ、検索、参照ができます。
- 📄 **ドキュメント**では、現場のマネージャーと従業員が品質チェックの手順などの共有ドキュメントで同時に、または非同期で作業できます。ドキュメントの別の版を作成する必要はありません。場所やデバイスを問わず、すべての変更内容を簡単に追跡、管理できます。
- 📁 **ドライブ**では、ドキュメントのオーナーが簡単にアクセス権の付与と取り消しを行ったり、クラウドにドキュメントを安全に保存したりできるので、セキュリティを犠牲にすることなく、透明性、効率性、生産性を改善できます。
- 📊 **AppSheet** と**光学式文字認識**により、現場のマネージャーとチームは既存のメモや文書をデジタル化できます。
- 🛡️ **Vault** によって安全なデジタル ペーパー証跡が可能になるので、コンプライアンスを推進し、セキュリティを強化して、組織のリスクを軽減できます。





商品在庫や備品ストックをすぐに確認できる

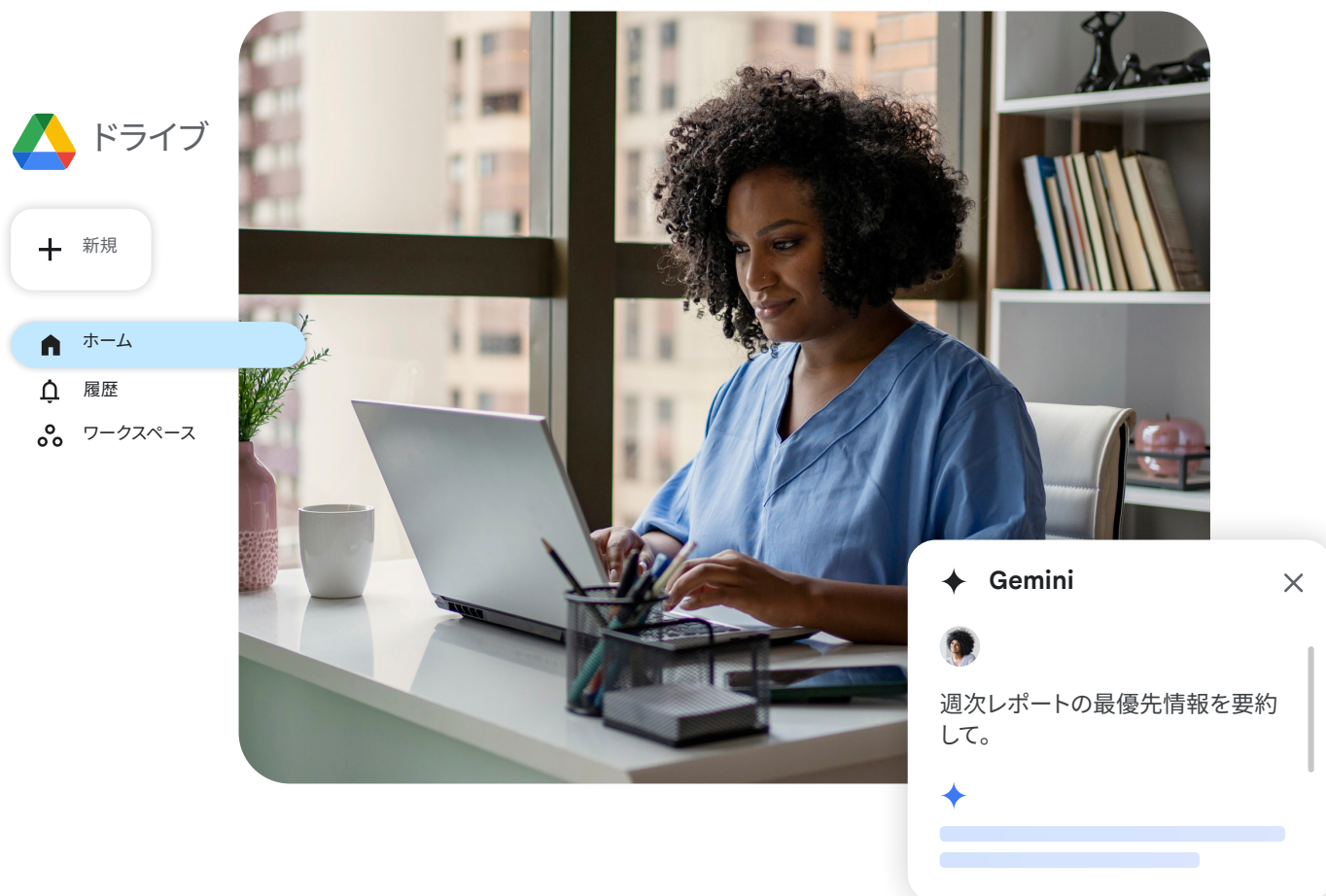
-  **AppSheet** を使用して、**スプレッドシート**、ERP システム、またはその両方に接続して SKU 品目を格納する在庫管理アプリを作成することで、サプライチェーンの現在の課題を克服できます。
-  アイテム名、ステータス、供給可能数など、プロジェクトのパラメータを使って **Gemini** に指示できます。
-  アイテムの削除時にデータを更新する自動化を構築し、直感的なユーザー インターフェースを作成して、現場のチームに安全にデプロイできます。
-  メール通知をトリガーする**カスタムしきい値ルール**を設定して、在庫が少なくなったときに従業員に知らせることができます。これにより、チームメンバーが再注文のために在庫を手動でチェックする必要がなくなります。

現場スタッフが商品情報にすぐにアクセスできるようにして、カスタマーサービスを改善する

 モバイル デバイスで **QR コード** または **バーコード** をスキャンするだけで、その場で顧客に説明して質問に答えるために必要な商品情報がすべて **AppSheet** アプリに表示されます。

生成 AI によって最新情報の把握に要する時間を短縮できる

 現場スタッフが会議に出席したり、新しい重要なドキュメントを最初から最後まで読んだりする時間がない場合、**Gemini in Google Meet** で自動的にメモを取り、**Google ドライブ** の **Gemini サイドパネル** で長い PDF ドキュメントの最優先情報を要約できます。



コミュニケーションと コラボレーションを改善

直前の変更に対応する、外出先で問題を解決する、気合いを入れて困難な仕事に取り組むなど、現場スタッフは常にリアルタイムの課題に直面しています。現場スタッフの日常業務は緊急性が高く時間が重要であるにもかかわらず、彼らの多くはオフィスワーカーと同等のコミュニケーションテクノロジーを利用できません。

実際に、デスクを持たないスタッフの約 80% が会社のメールアドレスを持たず⁹、雇用主から適切な情報を受け取っていないと答えています¹⁰。ビジネスリーダーのほぼ半数が、現場スタッフとのコミュニケーションに、デジタルテクノロジーではなく「休憩室」での昔ながらの連絡方法（掲示板など）を使っていると報告しています¹¹。コミュニケーションにおけるこうした格差は、効率と従業員のエクスペリエンス全体を改善するチャンスがあることを表しています。

Workspace によってリアルタイムのコミュニケーションとコラボレーションが可能になれば、現場のマネージャーと従業員の作業効率が高まり、日常業務の遂行に必要な情報を迅速に見つけられるようになります。ドライブや Chat などのアプリを使うと、顧客とチームメンバーの役に立つ情報をすぐに見つけて共有できます。たとえば、顧客の要望をマネージャーに伝えたり、機器の損傷を報告したり、同僚の誕生日を発表したり、ほかにもさまざまな用途があります。

「変革が差し迫っていることはわかっていましたが、これほど大きな影響があるとは予測できませんでした。全員にイノベーションと創造の可能性があるので、これを実現するのに適したツールがありません。」

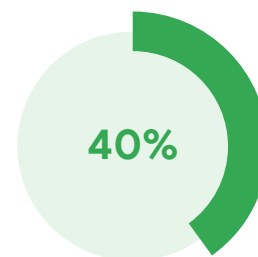
- Macarena Hernández de Obeso 氏、AKRON 社イノベーション、インテリジェンス、およびテクノロジー担当ディレクター

AKRON は、再生可能かつ持続可能なエネルギーに投資している、石油ガス業界の事業部を持つエネルギーグループです。1993 年にメキシコで設立され、現在は中米、南米、合衆国で国際的な存在感を示しています。

AKRON

現場のチームは、分散していてもローカルサイトであっても、Workspace を使用して紙ベースのプロセスを減らし、コミュニケーションとコラボレーションを効率化できます。さらに、Chat のメッセージ翻訳と Meet の字幕翻訳によって地域間のコミュニケーションの障壁が削減されます。

Workspace でコミュニケーションとコラボレーションをアップグレードすれば、現場スタッフが毎日直面する課題を迅速かつ簡単に克服できるようになります。また、安全で信頼できるスケーラブルなエコシステムによって、現場スタッフとオフィスワーカーの情報格差を軽減し、組織を今後の成功へ導きます。リアルタイムの問題解決が可能になると、ビジネスの効率が上がり、シフト勤務者がタスクを管理しやすくなります。



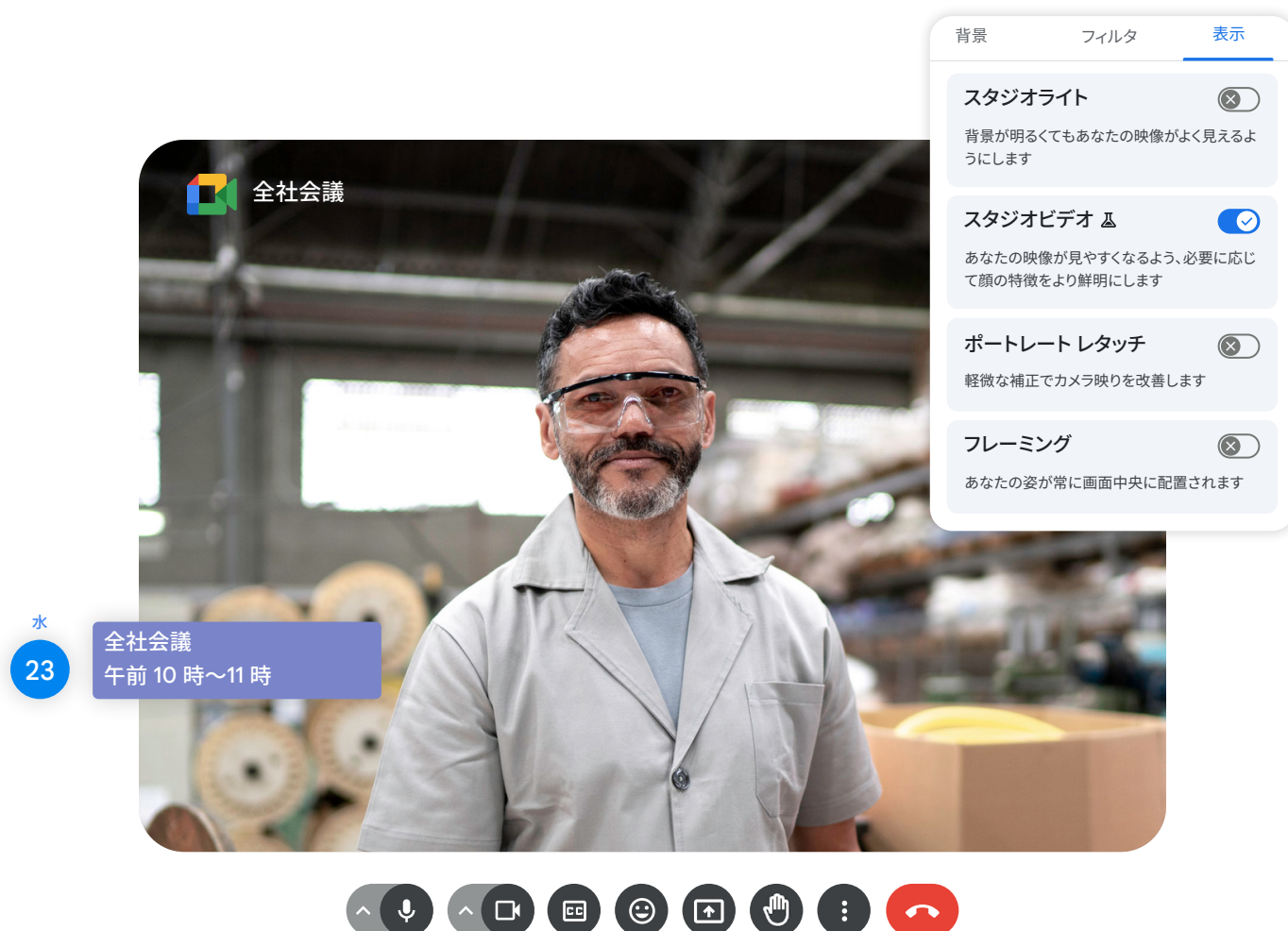
Workspace を使うと、情報を検索して見つけるスピードが40% 向上します⁷。

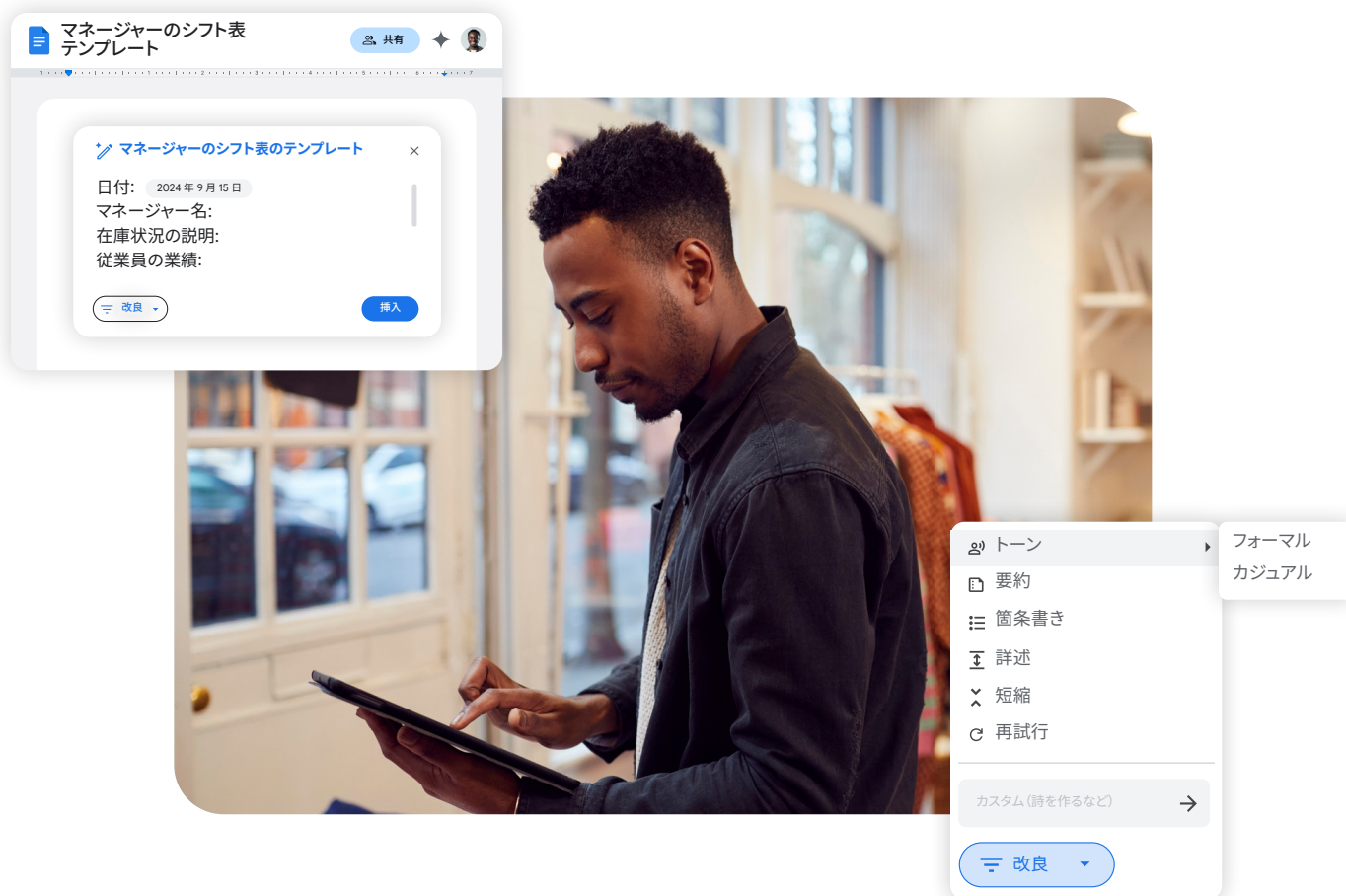


Google Workspace のメリット:

現場スタッフに絶えず情報を提供できる

-  **ドライブ**と **Gmail** によって、現場スタッフが管理部と人事部 (HR) からの重要なドキュメントや更新情報に簡単にアクセスできるので、企業目標の全体像と現場スタッフの現実的なニーズのずれが軽減されます。
-  現場や倉庫、休憩室から、**Meet** を使って全社会議やチーム会議に参加できるようになることで、従業員は自身が担っている仕事の価値や意味を強く感じられます。薄暗い場所や騒がしい環境から参加しても、**Gemini in Google Meet** が映像と音声の品質を高めて、エクスペリエンスを改善してくれます。





現場のチームによるコミュニケーションとコラボレーションを支援できる

-  現場のマネージャーは、各店舗や生産ライン、現場事務所のチームが会話できる専用のスペースを **Chat** 内に作成できます。コミュニケーションの場を1か所に集約すると、チームで有用な情報を見つけることが可能になり、ビジネスに与える影響を意識しやすくなります。
-  現場スタッフは、全員がどのデバイスからでも非同期で確認、編集、更新できる共有**ドキュメント**を利用して共同作業できます。**Gemini in Google ドキュメント**と Gemini in Google スプレッドシートを使用すれば、現場スタッフは特定のトピック(1週間のシフト表など)に関するプロンプトを提供して、**Gemini** に下書きを作成させることができます。**Gemini** によって、場所やステータス、カスタム変数などの情報を含む関連の**スマートチップ**も自動的に追加されるので、現場スタッフはドキュメントから移動することなく、有益な背景情報を簡単に取り込めます。

スケジュール管理と タスク管理を最適化

現場スタッフはスケジュール管理の透明性と柔軟性を重視します。実際に、ビジネスリーダーの 87% がこの期待値の増加を実感しています¹¹。正確な最新のスケジュールを作成するには、マネージャーは従業員の空き状況と希望をリアルタイムで把握する必要があります。これができないと、人手不足になって従業員にストレスがかかり、極度の疲労や離職につながる可能性があります。最近の調査によると、現場スタッフの 10 人に 4 人が過去 1 年以内に仕事を辞めており、離職の主な理由の一つはシフトの人手が足りないことでした¹²。

現場スタッフは、自身に課されているタスクとその管理方法も把握したいと考えています。店舗従業員の 3 分の 1 近くが、非生産的なタスク管理は仕事をやりづらくすると言っています¹³。

Workspace は、現場スタッフが求められる仕事の内容とタイミングを把握するのに役立ちます。カレンダー、Gmail、スプレッドシートなどの使いやすいクラウドベースのツールによってプロセスが簡素化、民主化されることで、従業員やマネージャーがリアルタイムでコラボレーションしてスケジュールとタスクを管理できるようになります。既存の ERP との統合が簡単なので、ビジネス リーダーは定着率を向上させ、運用コストを削減し、企業の拡大と成長を容易にする統合型の包括的なテクノロジー エコシステムを形成できます。



現場スタッフの 10 人に 4 人が過去 1 年以内に仕事を辞めており、離職の主な理由の一つはシフトの人手が足りないことでした¹²。

「Gemini を使用してカスタマー サービス部門をサポートした結果、
応答時間が 30% 短縮されました。」

- Anthony Biolatto 氏、Sports Basement 社 CIO

Sports Basement はサンフランシスコのベイエリアにあるスポーツ用品販売店で、アスリートやアウトドア愛好家のコミュニティ ハブでもあります。

Sports 
Basement

Google Workspace のメリット:

柔軟で透明性の高いスケジュール管理をリアルタイムで行える

-  **AppSheet** で、マネージャーは従業員の休暇を記録および承認する簡単な休暇申請フォームを作成し、各シフトが十分にカバーされるようにして、生産性の向上と人員不足による従業員の負担軽減を実現できます。
-  **Chat** では、スタッフ同士がシフトの交代や代行について話し合ったり、スケジュール調整に関する質問や最新情報をマネージャーに問い合わせたりすることができます。
-  共有**スプレッドシート**を使うか、既存の ERP とのシンプルな統合によって、マネージャーはスケジュールを作成し、**Gmail** のリンクでチーム全体に配布できます。更新はドキュメントにすぐに反映され、いつでも全員が個人のモバイル デバイスからもアクセスできます。
-  現場のマネージャー、HR チーム、IT 管理者は、スケジュール管理とタスク管理のプロセスおよびツールに関するフィードバックを要請、収集する**フォーム**を作成して、従業員の満足度と定着率を改善できます。
-  **Gemini in Google スプレッドシート**は、**フォーム**で収集した従業員のフィードバックの整理に役立ちます。目的のタスクを詳述するだけで、**スプレッドシート**によってテンプレートやカスタム テーブルが生成され、データが分類されます。現場のマネージャーは **Gemini** を使用して、**スプレッドシート**内の簡単なプロンプトでプロジェクト、時間、タスクトラッカーを作成することもできます。



◆ Gemini ×

倉庫全体の四半期の在庫確認に関するタスクトラッカー |

📋 店舗のタスクトラッカー 共有 ◆

タスク	ステータス
棚卸しスケジュールの作成	進行中
在庫データの収集	未着手
在庫データの確認	未着手

タスクを管理、追跡、更新して全員で情報を共有できる

-  **ドキュメント**または**スプレッドシート**では、現場のチームがタスク チェックリスト、シフト表、顧客メモを作成して、全員がデバイスを問わずアクセス、編集、更新できます。
-  **ドライブ**で、現場のマネージャーは製品仕様、在庫リスト、SOP などの重要なドキュメントを一元管理して保存し、利用可能にすることができます。

データに接続してワークフローにシームレスに組み込むカスタムアプリをビルドできる

-  **AppSheet** のテンプレートを使用して、コードを一切記述せずに承認アプリやタスク管理アプリをビルドすることで、煩雑な作業を減らして効率を上げながら、プロジェクトを進めることができます。
-  **Gemini in AppSheet** を使えばアプリの作成がより簡単になります。Gemini は、AppSheet を使用するクリエイターが自然言語のみでアプリケーションをビルドできる、まったく新しい方法を提供します。Gemini in AppSheet は Google AI モデルを活用して、すべてのユーザーが独自のソリューションを簡単に構築できるように支援します。アプリ作成者は 2 つの簡単な手順でアプリをビルドできます。(1) デジタル化するプロセスについて説明します。(2) いくつかの質問に答えると、Gemini が数分でアイデアからアプリを作り出します。



[アプリを
プレビュー](#) [AppSheet
で編集](#)

**Sasha Bassett**

チームにスタッフの変更を通知するシフト管理アプリを作る必要があります。

**AppSheet** アプリ

承知いたしました。シフト管理アプリの作成をお手伝いします。

 履歴がオンになっています  

オンボーディング、トレーニング、スキルアップを強化

およそ 10 人に 4 人の現場スタッフが、仕事における成功と幸福の最大の要因はトレーニングとスキルアップであると話しています¹⁴。ところが、組織で学習管理システムが利用されていると答えたのは、たった 32% です¹⁴。多くの会社が、配布と更新に費用も時間もかかる紙ベースのオリエンテーション資料やトレーニング資料を未だに使っています。また、こうした資料は専有情報を含む場合が多く、Workspace にデジタル版を保存しておけば簡単に安全を確保できます。

不十分なオンボーディングとトレーニングは従業員の準備不足や意欲低下を招き、品質、安全性、カスタマー エクスペリエンスに悪影響を及ぼす可能性があります。新たなスキルを身に付ける機会がないと、現場スタッフは過小評価されていると感じることもあります。

Workspace は、現場スタッフの教育とサポートを行うためのカスタム リソースの作成に必要な時間と労力を削減します。トレーニング資料をデジタル化すると、マネージャーや HR チームが必要に応じて資料を作成、更新しやすくなります。また、個人的に Workspace アプリを使用しているユーザーも多いので、新規採用者が習得に要する時間を最小限に抑えることができます。

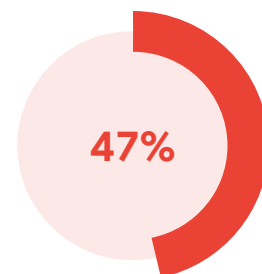
「当社の現場スタッフは多くの場合、プリンタやインターネットへのアクセスが制限された環境にいます。パイロット、客室乗務員、ゲートスタッフ、整備士などです。Google Chat を含め、Google Workspace を使用することで、現場スタッフ向けのマニュアルをリアルタイムで更新できるようになりました。」

- Heejung Choi 氏、大韓航空 IT 戦略担当主任
ゼネラル マネージャー

KOREAN AIR

充実したオンボーディングだけでなく、トレーニングや専門能力開発を受けられると、現場スタッフの生産性が上がり、安全性と品質が向上してブランドの統一感とカスタマーエクスペリエンスが高まります。従業員に対する会社のコミットメントを示すことで、評価されていると実感してもらい、従業員の定着を図ることもできます。何より、現場スタッフの 33% が、現在の会社にとどまる理由として「トレーニングや能力開発の多さ」を挙げています²。

適切なトレーニングを実施すれば、現場スタッフがさまざまな別個のタスクに直面してリアルタイムの問題を解決する際に、革新的なソリューションの適応と構築が容易になります。さらに、Workspace はサイバーセキュリティのトレーニングを提供するために必要な作業を簡素化するので、企業のセキュリティリスク軽減にも役立ちます。



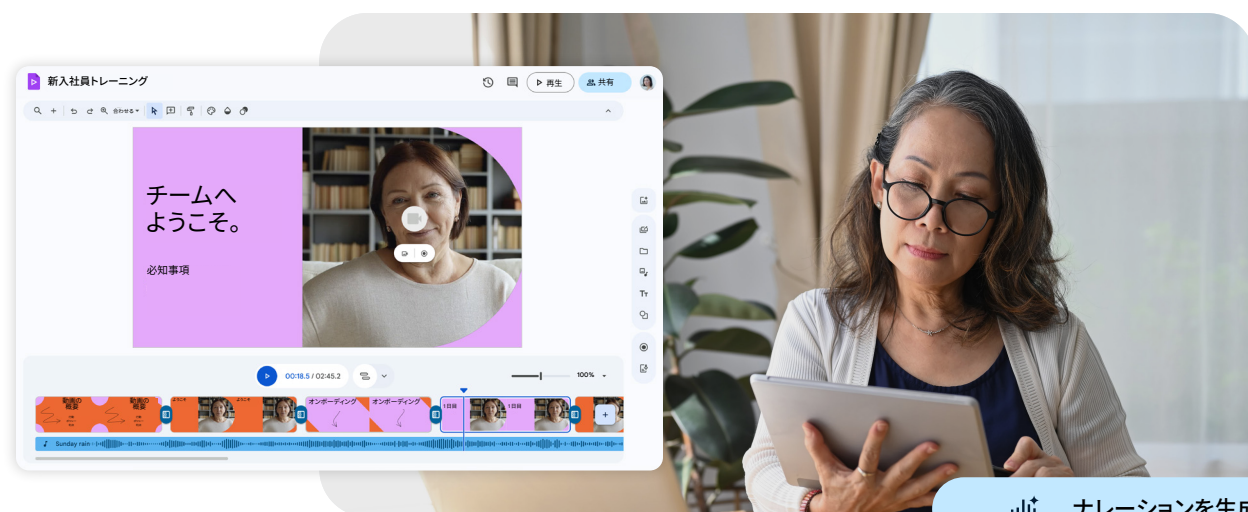
テクノロジーを使用して従業員のトレーニングを改善してほしいと考えている現場スタッフの割合¹⁴。



Google Workspace のメリット:

オンボーディングを効率化して最適化できる

-  紙の書式や事務処理はもう必要ありません。**ドライブ**を使えば、新規採用者が事前に必要なドキュメントを簡単にアップロードでき、HR チームはそれらを安全な場所でデジタル処理できるので、オンボーディングの効率上がり、重要な情報も見つけやすくなります。
-  新しく採用された従業員でも、個人情報を**フォーム**ですばやく提出したり、**DocuSign インテグレーション**を利用して雇用契約に署名したり、場所やデバイスを問わずに **Gmail**、**カレンダー**、**ドライブ**、**Meet** に安全にアクセスして、オンボーディング資料やスケジュール情報を確認したりできます。
-  HR やマネージャーは **Gemini** を活用して、新入社員向けのトレーニング動画やオンボーディング動画を迅速かつ簡単に作成できます。使うのは、Workspace の **Google Vids** です。これは、魅力的な動画ストーリーテリングでの充実したコラボレーションを可能にする、AI 搭載の動画作成アプリです。
-  新入社員が初日から個人用デバイスや会社支給デバイスを業務に使用できます。Workspace は**クラウドネイティブのゼロトラスト アーキテクチャ**を備え、**ID、アクセス、エンドポイント管理の機能も組み込まれている**ため、IT チームは個人用デバイスと会社支給デバイスの両方を安全に設定して、会社、従業員、顧客のデータを簡単に保護できます。
-  オリエンテーション セッションやチームの紹介時には、**Gemini in Google Meet** のリアルタイム字幕翻訳によって、複数の地域に従業員がいる組織のコミュニケーションの障壁を取り除くことができます。



ナレーションを生成する



トレーニングとスキルアップのリソースでキャリアアップをサポートできる

-  マネージャーや HR チームは、**Gemini in Google ドキュメント**と **Gemini in Google スライド**を使用して、視覚的にわかりやすい魅力的なトレーニング資料やマニュアルをすぐに作成できます。**Gemini サイドパネル**で即座にコピーすることも、対話形式のテキスト プロンプトによってオリジナルのビジュアルを作成することも可能です。目的のドキュメントや画像について説明し、スタイルの詳細をいくつか指定するだけです。その後、**Gemini** によって選択肢が作成されて改良されます。これらはすべて、使用しているアプリを離れることなく行えます。
-  マネージャーや HR チームは**ドライブ**と **Google サイト**を使って、共有情報ハブを作成したり、学習コミュニティを形成したりできます。さらに、トレーニング動画を**ドライブ**または **YouTube** に（限定公開で）アップロードして、現場のチーム間でプロセスや製品を標準化するのに役立てることも可能です。
-  **フォーム**を使って、現場のマネージャーはトレーニング セッション中にフィードバックを求め、従業員が内容を理解しているかを確認できます。テンプレートや従業員の進捗状況トラッカーの作成、トレーニング データと分析結果の整理には、**Gemini in Google スプレッドシート**を使用できます。
-  **Classroom** は、従業員がそれぞれのペースで好きな時間にどこでも学べる継続的なオンライン教育プラットフォームを提供します。対面のトレーニングと異なり、**Classroom** を使用すれば、トレーニングを一時停止したり、やり直したり、希望の頻度で再び受けたりすることが可能です。また、マネージャーは個人や部門レベルの学習目標を割り当てて、進捗状況を追跡できます。

ユーザーのデータを保護するための Google Workspace のアプローチ

Google では、ユーザーのデータの機密性とプライバシーを保護することを最重要課題と考えています。Workspace では次のことが保証されています。

- ✓ **お客様のデータはお客様のものです。**お客様が Workspace サービスに保存するコンテンツ（メール、ドキュメントなど）は、あくまでお客様のものです。Google がお客様のデータを販売することは決してなく、お客様のコンテンツはお客様ご自身で削除やエクスポートが可能です。
- ✓ **お客様のデータは Workspace にとどまります。**Google がお客様の Workspace データを許可なく使用して、Workspace の外部にある検索やその他のシステムの動作基盤となっている生成 AI や大規模言語モデルのトレーニングや改善を行うことはありません。
- ✓ **お客様のプライバシーは保護されます。**スペル候補の受け入れや拒否、スパムの報告など、インテリジェントな Workspace 機能とのやり取りは匿名化または集約（あるいはその両方）され、スパムからの保護、スペルチェック、予測入力などの便利な Workspace 機能の改善や開発に使用される場合があります。これは、現在開発中の新機能にも適用されます（Workspace ユーザーが Gemini 機能から最適な結果を得るのに役立つプロンプト候補の改善など）。これらの機能は、ユーザーが管理できるように、厳格なプライバシー保護とともに開発されています（法人のお客様向けのプライバシー、セキュリティ、コンプライアンスに関するその他のコミットメントの詳細については、次のページをご覧ください）。
- ✓ **お客様のコンテンツは、広告のターゲット設定に使用されません。**Google が広告を目的として Workspace サービスでお客様のコンテンツを収集、スキャン、使用することはありません。



ビジネス ユーザーのために セキュリティとコンプライア ンスを確保

Workspace をビジネスでご利用のお客様が [Gemini for Workspace](#) を導入されると、すべての Workspace サービスと同様に堅牢なデータ保護とセキュリティ基準が適用されるのに加え、企業、教育機関、公的機関のお客様に特化した保護が提供されます。

- ✓ **Gemini とのやり取りが組織外に開示されることはありません。**ユーザー プロンプトと生成された回答を Gemini で保存するかどうかはお客様が制御できます。それらが組織外に共有されることはありません。
- ✓ **既存の Workspace の保護が自動的に適用されます。**Gemini では他の Workspace サービスと同じエンタープライズグレードのセキュリティが提供され、データ リージョン ポリシーやデータ損失防止 (DLP) などの組織の既存の制御とデータの取り扱いの規定が自動的に適用されます。
- ✓ **お客様のコンテンツが他のお客様のために使用されることはありません。**お客様のコンテンツが許可なくお客様のドメイン外でモデルのトレーニングに使用されることはありません。

「市民のデータを保護することは我々が使命を果たす上で最も優先されるべきことであり、セキュリティ面を第一に考慮して Gmail を選びました。」

Abdullah H. Hammoud 氏、ミシガン州ディアボーン市長

グローバルに事業を展開する企業や、規制の厳しい業界の企業の場合、Workspace でプライバシー、コンプライアンス、デジタル主権の要件を満たせます。さらに、サイバーセキュリティの脅威が拡大している環境では、クラウドネイティブのゼロトラスト アーキテクチャに組み込まれたエンタープライズ グレードのデータ保護とエンドポイント管理機能によって、リスクを軽減できます。

サイバー脅威を未然に防止

- [Google AI を活用した](#)脅威防御機能が、スパム、フィッシング、マルウェア攻撃の 99.9% を自動的に阻止し、業務に支障が生じるのを未然に防ぎます。
- セキュリティ センターなどの組み込みツールによって、セキュリティ チームは[脅威の特定、優先順位付け、対処](#)を迅速に行い、セキュリティのベスト プラクティスを実施できます。
- Workspace アプリはクラウドネイティブであり、Google の[グローバル インフラストラクチャ](#)上で実行されるため、セキュリティ チームは常に攻撃者の先を行くことができます。

場所やデバイスを問わず、より安全な働き方を実現

- Workspace に組み込まれている[エンドポイント管理](#)機能により、生産性を損なうことなくほぼすべてのデバイスで会社のデータを保護できます。
- [ゼロトラスト アクセス](#)制御により、適切なユーザーのみが、適切な条件のもとで組織の限定公開データにアクセスできるようになります。
- [データ損失防止 \(DLP\)](#) と Information Rights Management (IRM) 制御により、不正なデータ漏洩による収益の損失を防止します。

コンプライアンスとデジタル主権に関する取り組みを簡易化

- [Assured Controls](#) により、セキュリティ チームとコンプライアンス チームは機密データに対するベンダーのアクションを表示、管理、承認できます。
- [クライアントサイド暗号化](#)によって、Google や外国政府などの第三者によるセンシティブ データへのアクセスを防止できます。
- Workspace は厳格度の高い[基準](#)の認定を受けており、コンプライアンス チームは変化する要件に対応してペナルティを回避できます。

ご利用にあたって

Google Workspace は現場スタッフの新しい働き方を生み出します。日常業務の手間を軽減することで、組織の効率性、生産性、カスタマー エクスペリエンスが向上します。

シンプルかつシームレスにどこでも作業することを可能にするテクノロジーと組み込みのセキュリティ機能により、Workspace はチームが現在の課題を克服して未来の機会を切り開けるように支援します。

Google Workspace と Gemini for Workspace がチームや組織にもたらすメリットについては、[営業担当者にお問い合わせ](#)いただくか、[無料試用にお申し込み](#)ください。



1 「The State of Technology for the Deskless Workforce」Emergence, 2020 年。
2 「State of the Frontline Work Experience」Axonify, 2021 年。
3 「The Economic Potential of Generative AI: The Next Productivity Frontier」McKinsey, 2023 年 6 月 14 日。
4 「What People Are Saying About AI at Work」Boston Consulting Group, 2023 年。
5 「A Turning Point for Manufacturing」UKG Workforce Institute, 2023 年。
6 「The New Decision Makers」HBR, 2020 年 5 月 5 日。
7 「Total Economic Impact of Google Workspace」Forrester, 2024 年。
8 Wayne Kurtzman, Matthew Marden, Amy Loomis 著「The Business Value of Google Workspace」IDC, 2022 年。
9 「Communicating to an Offline Workforce」Reward Gateway。
10 「Deskless Workers' Challenges: How to Solve Them」Hailo, 2023 年。
11 「Elevate the Frontline to Elevate the Business」WorkJam, 2023 年。
12 「4 in 10 Frontline Workers Have Quit in the Last Year」Beekeeper, 2024 年。
13 「How a Digital Workplace Solves Retailers' Biggest Challenges」Yoobic, 2022 年。
14 「The Deskless Report 2023」Axonify, 2023 年。